□マ84セル

300261

LAMA-84□、芽球クリーゼにある慢性骨髄性白血病（CML）患者の末梢血に由来するヒト細胞株である。この細胞株 □′CMLの特徴であるBCR-ABL融合遺伝子をもたらすフィラデルフィア染色体の存在が特徴である。 BCR-ABLがん遺伝子□、チロシンキナーゼ活性を増加させる役割を果たすことで知られており、このチロシンキナーゼ活性□、制御不能な細胞増殖とアポトーシス抵抗性につながる様々なシグナル伝達経路を促進する。したがって LAMA-84細胞□′CML進行の分子メカニズムを研究し、前臨床でチロシンキナーゼ阻害剤（TKI）の有効性を評価するための貴重なモデルである。

研究において、LAMA-84□CMLの生物学、特に薬剤耐性と病態の進化を理解するために広く用いられてきました。この細胞株を用いた研究 □、イマチニブ、ダ サチニブ、ニロチニブなど、様々な世代のTKIに対する 細胞応答の解明に役立っています。さらに、LAMA-84□′BCR-ABL融合タンパク質によって相乗的に影響を受ける他のシグナル伝達経路を標的とする併用療法の試験など、 TKI耐性を克服することを目的とした新たな治療戦略の研究に貢献している。

概要

□明

LAMA-84□、芽球クリーゼにある慢性骨髄性白血病（CML）患者の末梢血に由来するヒト細胞株である。この細胞株 □′CMLの特徴であるBCR-ABL融合遺伝子をもたらすフィラデルフィア染色体の存在が特徴である。 BCR-ABLがん遺伝子□、チロシンキナーゼ活性を増加させる役割を果たすことで知られており、このチロシンキナーゼ活性□、制御不能な細胞増殖とアポトーシス抵抗性につながる様々なシグナル伝達経路を促進する。したがって LAMA-84細胞□′CML進行の分子メカニズムを研究し、前臨床でチロシンキナーゼ阻害剤（TKI）の有効性を評価するための貴重なモデルである。

研究において、LAMA-84□CMLの生物学、特に薬剤耐性と病態の進化を理解するために広く用いられてきました。この細胞株を用いた研究 □、イマチニブ、ダ サチニブ、ニロチニブなど、様々な世代のTKIに対する 細胞応答の解明に役立っています。さらに、LAMA-84□′BCR-ABL融合タンパク質によって相乗的に影響を受ける他のシグナル伝達経路を標的とする併用療法の試験など、 TKI耐性を克服することを目的とした新たな治療戦略の研究に貢献している。

ティッシュ	血液
病気	慢性骨髄性白血病

同義語

- LAMA-84
- LAMA84
- Lama84

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	サスペンション
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	丸い細胞
倍増時間	30時間

識別子

引用

Lama-84（サイシオン カタログ番号 300261）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_0388

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

表面抗原

GPIIb/IIIa+、GPIIIa+。

変異プロファイル

BCR-ABL1陽性

ウイルス

EBNA、EA、VCA□検出されなかった。

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640、w：2.0mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10%熱不活性化FBSを添加する。

継代培養

細胞培養フラスコ底面に付着した細胞□、振盪により剥離させることができる。培養液を定期的に追加また□交換して培養を維持する。培養開始時の細胞密度□5×10⁵細胞/mlとし、最適な増殖のため細胞濃度を3×10⁵～1×10⁶細胞/mlの範囲に保つ。

播種密度	1～2 × 10⁴ 細胞/cm²
解凍後の回復	解凍後、細胞を5×10⁴細胞/cm²で播種し、凍結処理からの回復と接着を少なくとも 24時間以上行う。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染□、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物□毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

寄付者

ドナーの年齢	29年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB